

第4回 定時総会開催

地域貢献事業を継続して新規事業を展開

5月6日
MOMOプラザ
開催

去る、5月6日MOMOプラザにて第4回定時総会を開催しました。総会は岡橋理事長の挨拶から始まり、19年度の事業報告と決算報告が承認され、20年度の事業計画と収支予算を報告しました。19年度は¥8,283,000の事業予算でスタートしましたが、経常収入は¥8,556,635・経常支出¥8,275,509となり、全体的に収支がバランスして、¥281,126の収益となりました。19年度はビオトープ・惣菜の宅配・交流サロン・アルミ缶回収・集会所業務管理などの複数事業を継続していることが特長でした。20年度は標準葬儀・助成金事業などの収入が減少傾向にあることから、経常収入予算は¥6,940,000として、前年度実績比△¥1,616,635の減収を見込んでいます。最近、全国各地で地域事業（CB）が展開されています。E&Lでは現在の事業を着実に継続しながらの新規事業展開が課題です。



岡橋理事長の開会の挨拶



会員71名が参加

第4回定時総会は皆様のご協力により無事終了しました。羽曳が丘 E&L は設立して4年になりますが、4年間継続の実績は大きい成果と思っています。一方、新年度はスポーツ公園整備計画の課題があり、これらの活動にも全力で取り組みます。今後も羽曳が丘 E&L の活動にご協力をお願い申し上げます。
(理事長 岡橋長兵衛)

19年度事業報告・20年度事業計画

環境部

19年度は、アルミ缶回収事業・地域交流事業を実施して、事業収入は増加しました。会員参加の継続と現在の事業に種々の工夫があつての実績と思います。アルミ缶回収や模擬店ではスタッフの定着と効率の良い業務になっています。

20年度はアルミ缶回収・各種イベントなどでさらに増収をめざします。これらの事業に関して参加者の増員や、新しいプログラムに取組みます。特にアルミ缶回収は羽曳が丘全戸対象を目標にしています。羽曳が丘住民の方々に集会所のバケツへの投入をお願いします。(環境部 西川俊一郎)

ビオトープクラブ

19年度は、新しく道の駅で開催した「アート展覧会」は、羽曳が丘の美術の情報発信ができたと思います。ビオトープ活動では、地域・園・学校との交流が継続しています。地域でこのような活動は少なく、各地・各機関から注目されています。

20年度は、昨年を引き続いて、地域・園・学校との現地交流・教材提供・アートでまちづくり・新ビオトープに取組みます。現在、新ビオトープについては、あればよいと思うことをキーワードとして集約しています。今年度は実現性のある素晴らしい提案をします。(ビオトープクラブ 松本 實)

生活部

19年度は、高齢者の見守りを視点とする惣菜の宅配事業と交流サロン事業は年々拡がりました。また、高性能の液晶プロジェクターによる歌声プログラムが好評でした。生活部の地域貢献活動は評価されています。

20年度は惣菜の調理宅配・交流サロンが主体で継続・前進・拡大をめざします。交流サロンでは新しいプログラム・若い人たちの参加をめざしています。調理宅配も交流サロンも楽しい地域貢献事業です。羽曳が丘 E&L 生活部へのご入会をお待ちしています。(生活部 村上周朗)

管理部

19年度は E&L 設立4年を経過し、管理部事業の基盤である集会所業務管理・標準葬儀・広報印刷の充実。調査研究に取組みました。各業務が定着し、全業務が4年間継続したことはひとつのハードルを越えた実感しています。

20年度は、これらの事業を継続しますが、新しく発生する調査研究事業・掲示板更新・標準葬儀改定・スポーツ公園の整備計画などの業務に取組みます。また、広報紙編集印刷・地域団体対象の印刷事業などを効率よく拡大するための人材確保につとめます。(管理部 齋信繁珍)

20年度 羽曳が丘E&L 理事名簿

役職・所属	氏名	町名	役職・所属	氏名	町名
理事長	岡橋 長兵衛	西5丁目	生活部 理事	村上 卓	西2丁目
環境部 副理事長	西川 俊一郎	西4丁目	理事	野村 匡則	丘3丁目
理事	柏樹 實	西1丁目	理事	中谷 裕子	丘8丁目
理事	前田 滋子	丘6丁目	管理部 副理事長	齋信 繁珍	丘8丁目
理事	森 榮道雄	西1丁目	理事	西田 政弘	西3丁目
理事	山本 真一	丘6丁目	理事	宮本 文恵	丘6丁目
生活部 副理事長	村上 周朗	丘4丁目	理事	藤田 香	西2丁目
理事	原田 恵美子	丘8丁目	理事	松本 實	丘1丁目
理事	高橋 祐子	西1丁目	理事	森 利男	西2丁目
理事	竹中 とし子	丘2丁目	監事	住吉 武治	西3丁目

ビオトープクラブ運営委員 村上周朗 松本 實 保山裕美 山本真一 大倉比三善 秋月 修 森榮道雄 西田政弘